

20年度 活動 カレンダー

平成20年度の日本科学未来館は、企画展、常設展、イベントなどすべての面で、これまでに増して活発な活動を展開した。その結果、特に「エイリアン展」、「世界最大の翼竜展」開催中に多くの来館者をお迎えし、年間来館者数としては過去最高の907,921人を記録した。また大規模な常設展示の改修があいつぎ、科学技術と社会の歩みに沿って常に進化する未来館の姿勢を示した。

一方、平成18年度開催の企画展「65億人のサバイバル展」の中国4都市への巡回、大型映像作品「宇宙エレベータ」のシンガポールでの公開など、アジアを中心とした地域に未来館の活動が広がっている。また株式会社リコー、株式会社リソー教育をはじめ、全12社にパートナーとしてご参画いただき、産業界とのつながりも一層強化した。

4月

3/20—6/16	企画展「エイリアン展—モシモシ、応答ネガイマス。」開催
1	科学コミュニケーター研修プログラム(長期研修)開始
1—3/31	ボランティアによる研究棟ツアー新規2研究室開始(全4ツアー)
2—5	ASPAC年次総会(タイ)
12	展示の前で研究者に会おう!(以後、全9回開催) 館内スタッフ向け研究者レクチャー(以後、全26回開催)
15	科学コミュニケータースキルアップ講座(以後、全17回開催)
24—8/31	メディアラボ 第1期展示「表現する研究者たち」公開
30	「Me+Sci(ミーサイニュース)」03号発行

5月

13—16	企画展巡回「疾走するファイバー展」(シンガポール・JIAM2008)
29—31	ECSITE年次総会(ハンガリー)

6月

7—7/7	日本科学未来館Science Book Cafe開催(青山ブックセンター本店)
15—20	第5回世界科学館会議(カナダ)
16	G8科学技術大臣会合サイドイベント「サイコロ地球塾2008」にて成果普及プログラム開催
28—8/31	企画展「世界最大の翼竜展」開催

7月

5	Miraikanフォーラム2008
6—8/17	特別展示「Cape Farewell—アートを通して気候変動を知る」開催
7—11	オーストラリア国立科学技術館「スマートムーブ発明会議」へ高校生を派遣
8	東京工芸大学とのコラボレーションによるグッズ「錯視マグ」発売
19—8/30	企画展巡回「疾走するファイバー」展(静岡・富士川楽座)
27—12/20	ASIMO理科授業
31	「Me+Sci(ミーサイニュース)」04号発行
31	常設展示「こちら、国際宇宙ステーション(ISS)」公開

8月

2	すばる望遠鏡の研究者と話そう「なぜ、めい王星は惑星じゃないの?」
3、11、18	実験教室 バイオ系低年齢向けワークショップ
4—31	「紙で伝えよう～コピー機の世界展」開催(株式会社リコー主催)
13—17	サマーナイト・ミュージアム
28	実験教室「未来館でオーロラを作ろう!」
30—31	ボランティアイベント

9月

6—1/6	メディアラボ 第2期展示「魔法かもしれない。」公開
10—15	中秋の名月 未来館でお月見! 2008
14	ノーベル賞化学者からのメッセージ～白川英樹博士×実験工房～(以後、全7回開催)
15、1/31—2/15	4Kデジタルシネマ「かぐやの夢～月と日本人・二つの「かぐや」の物語～」上映
20—6/6	企画展巡回「67億人のサバイバル展」(中国4会場)
27—10/19	アースラウンジシリーズVol.6 「Our World, Other Worlds—進行形の地球論」

10月

15	常設展示「地球環境とわたし」公開
18—21	ASTC年次総会(アメリカ)
31	「Me+Sci(ミーサイニュース)」05号発行

11月

1	発砲スチロールのリサイクル実験キット 発売
1—12/8	MEGASTAR-II Titan「消えない流れ星」上映
1—1/4	ノーベル賞に学ぶ「基礎科学」月間
8—1/12	特別展示「アマゾン展 生命(いのち)の森、アマソンの危機と未来」開催
20、21	Tasting & Testing 科学で味わうボジョレー・ヌーボー
21	芝浦工業大学と教育研究協力に関する協定書の締結
23	プレゼンテーションコンテスト「サイエンスプレゼンテーション2008」
24	ワークショップ「サイエンスアゴラ2008 語り場～これからの科学コミュニケーター養成を考える～」

12月

4	国立天文台とMOUを締結
19	国立極地研究所とMOUを締結

1月

1—4/30	大型映像の巡回「宇宙エレベータ」(シンガポール・ディスカバリー・センター)
10	全天周超高精細立体視映像システムAtmos「バースデー～宇宙とわたしをつなぐもの～」公開
21—5/11	メディアラボ 第3期展示「博士の異常な創作」公開
31	「Me+Sci(ミーサイニュース)」06号発行

2月

14	ユネスコ—日本科学未来館 生命倫理教育ワークショップ
20—5/24	企画展巡回「時間旅行展」(香港・香港科学館)

3月

5—6	国内科学館職員研修
19—6/28	特別展示「ターミネーター展 戦いか、共に生きるか?～ロボットとボクらの未来～」開催
20—22	友の会DAY(ボランティアイベントも同時開催)
23	駐日大使館対象のAtmos試写会
25	ノーベル賞受賞者との親子フォーラム—小学生のための小林・益川研究室—
28	すばる望遠鏡の研究者と話そう「望遠鏡の歴史、いま400年を振り返る」